

オートフォーカススイッチの接点位置調整

オートフォーカスが常に ON になっていて、Z 軸が上昇しない場合、接点位置がズレている場合があります。本資料では、接点位置がズレていた場合の対処方法を説明します。

※ オートフォーカススイッチ自体が破損している場合は、調整をしても改善しません。一度この調整をやってみて改善しないようであれば、オートフォーカススイッチの可能性が高いです。

調整方法

- ① オートフォーカス棒のセンサー固定ネジを緩めます。



緩める

- ② オートフォーカス棒の上端のセンサを少しだけ上にあげます。

センサは、丸棒タイプとスクリュータイプがあります。外観からは判断できませんので、まずリード線を軽く上に引っ張ってみて、移動しないようならばスクリュータイプですので、センサを回転させて上昇させます。

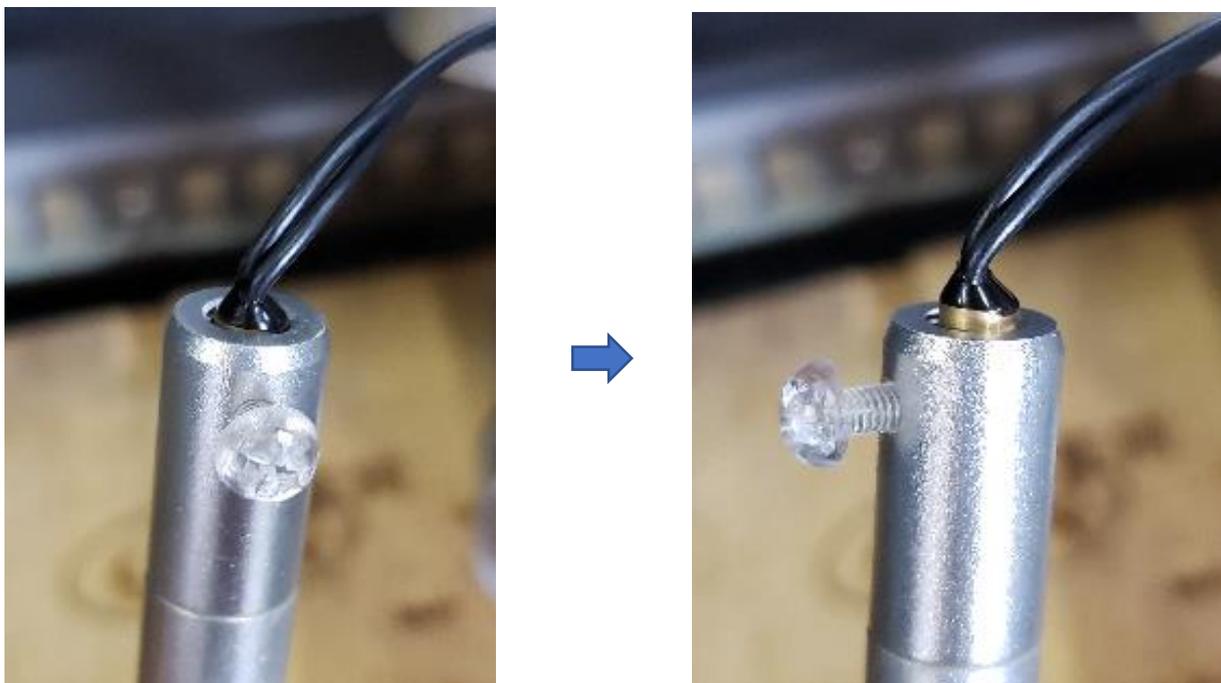


引っ張っても持ち上がらない場合はスクリュータイプです。
スクリュータイプの場合は、リード線をつまんでオートフォーカス棒自体を回します。上から見て、時計回転方向に回すとセンサが上昇します。



常にオートフォーカスが ON になっている場合は、上に持ち上げた状態で固定します。通常は、0.5~2mm 程度持ち上げた状態で固定すれば OK です。

持ち上げすぎると、今度は OFF になりっぱなしになりますので注意してください。



締め付けて固定する

